カ	リキュラム区分	`	5 7	カリ		<i>``</i>	/ラバス区	分		大学	院				
科目区分		科目コード	履修 学年	時期 学期	開講専攻		選択区分		科目名	時間	単位				
	専門共通	M304	1年	前期	医療技術科学		選択			30	2				
	等日六旭	101304	14-	別规力			) (进介		Advanced	- 30					
							担当教	員		1					
美間	健彦	安川 正覧 森川 茂:			山田 武司			内一		宮本 仁志* 四宮 博力			*		
浅野	由紀子*	渡辺 俊平* 林 慶*													
	関連するDPキーワード(看護学専攻)														
	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。														
	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。														
	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。														
	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。														
	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。														
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。														
	関連するDPキーワード(医療技術科学専攻)														
0	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。														
	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。														
	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。														
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。														
0	⑤ 臨床検査実	践の質の向上	に向けっ	て問題意	武識を持ち、	科学的	りに追求して	ていく	(方法・技術を身						
0	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。														
	O MARIEMAN A PLANC CAR A JUNE CAR TO C V VO														
							授業目的			生物検査技師となるだ					

病院内の感染制御チーム(Infection control team・ICT)の一貫としての役割を担うことができる例生物検査技師となるために、本科目の履修により、感染症に関する基礎的な知識や微生物の検査法、院内感染防止策などに関する知識を身につける。さらに、微生物関連の最新の話題について学ぶことを通じて、感染症に関する幅広い見識を身につけるとともに、微生物検査および感染制御における新たな課題を発見し、その解決策を考察できる能力を養う。

## 到達目標(授業目標)

- ① 微生物(細菌、ウイルス、寄生虫)の構造や性質について説明できる。
- ② 抗微生物薬およびその耐性機構について説明できる。
- ③ 免疫システムおよびワクチンについて説明できる。
- ④ 病院内の感染防止対策について説明できる。
- ⑤ 微生物の検査法(同定検査、薬剤感受性試験、免疫学的検査)について説明できる。
- ⑥ 感染症に関する最新の話題について説明できる。

	授業計画(項目・内容と方法・担当者)
10	ウイルス学:ウイルスの構造・分類・生物学的特性・発症機構などについて講義する。:安川 正貴
2回	細菌学:細菌(一般細菌、クラミジアおよびリケッチア)の構造と性質について講義する。:美間 健彦
3回	抗微生物薬:抗微生物薬の種類と作用機序について講義する。:美間 健彦
4回	薬剤耐性機構:抗微生物薬に対する耐性機構について講義する。:美間 健彦

5回	感染免疫	(1) :感染病	原体に対	してはたらく免疫	システムに	こついて講義す	る。:山田	武司			
6回	感染免疫	(2) : 感染症	を予防す	る様々なワクチン	について詞	構義する。:山	山田 武司				
7回	病院感染防	5止対策(1):症	<b></b> 病院感染	の現状と課題につい	ハて講義す	る。:竹内	一人				
8回	病院感染防	5止対策(2):	<b></b>	防止対策における関	高床微生物	対検査室の役割	について講義	きする。:	竹内 一人		
9回	微生物とそ	の検査法(1)	:感染症	の起因微生物の種类	領と同定検	食査について講	義する。:宮	字本 仁志			
10回	微生物とそ	の検査法(2)	:感染症	の起因微生物の病原	原性・薬剤	耐性および疫	学的検査法に	ついて讃	議する。: 宮	本 仁志	-
11回	COVID-19	: COVID-19/	ペンデミ	ックの経緯、感染症	定としての	特徴、感染症	危機対応など	゛について	講義する。:	四宮 博	人
12回	食中毒、愿由紀子	·染症発生時σ	6機対原	芯:公衆衛生におけ	ける健康危	機発生時の衛生	生環境研究所	と保健所	の役割と対応に	こついて	講義する。:浅野
13回	新興・再興	リウイルス感染	症:新	興・再興ウイルス感	蒸染症が、	何故、どのよ	うに出現する	のかを、	具体例をあげて	て講義す	る。:森川 茂
14回	高病原性が	1イルス:高度	封じ込む	め施設を用いた、高	病原性ウ	イルスの診断	・予防・感染	制御につ	いて講義する。	:渡辺	俊平
15回	寄生虫学:	寄生虫の一般	じ的な構造	<b>造と性質について説</b>	明し、医	学領域で重要	な寄生虫感染	症につい	て講義する。	: 林 慶	
16回											
17回											
18回											
19回											
20回											
21回											
22回											
23回											
24回											
25回											
26回											
27回											
28回											
29回											
30回											
	_				成績評価	西方法及び基準	<b>#</b>				
レポート(	(100%)で評(	西する。60点	以上を合	格とする。							
教科	書										
参考図	]書等										
				授業時間外の	学習につ	いて(授業準値	帯のための指:	示)			
前回の項目	目について酉	己布プリント‡	うよび参	考図書・文献等を参	参考に復習	する。		•			
					ĺ	関連科目					
前科目 M	301 臨床検	查技術学特論	M309	感染制御学特論			0000000				
後科目 M	310 感染制	御学演習	M311	感染症学演習		特別研究I	M32	3 特別研	f究 II		
					美	務家教員					
		-		- Alata							
備利		暖の順番は変更	里になる	可能性がある(別途	∄周知する	) 。					